

lang/baumann exhibition

「lumps & bumpsーラング / バウマン的スパイラルの感じ方ー」開催

2006年9月8日(金) ~ 24日(日) スパイラルガーデン(スパイラル1F)

この度、スパイラル / 株式会社ワコールアートセンターは、スイスを拠点に活躍するアーティスト「lang/baumann」を起用し、「lang/baumann exhibition 「lumps & bumpsーラング / バウマン的スパイラルの感じ方ー」」を開催する運びとなりました。

「lang/baumann」は、Sabina Lang (サビナ・ラング) と Daniel Baumann (ダニエル・バウマン) ふたりのスイス人アーティストによるユニットで、建築と作品がどのように作用しあうのかに着目し、展示空間そのものを作品に変換、鑑賞者を作品の一部に取り込む作品制作を得意としています。

今回が日本での初めての展覧会となる彼らは、スパイラルガーデンに3種類のダイナミックな体感型のインスタレーションを設置、スパイラルの1階全体をひとつの作品として展示します。

この展覧会を、「知性で鑑賞するだけでなく、見て触れて、感覚的に楽しんでほしい」と語るlang/baumannは、東京という町から、伝統的な文化を尊重する環境、コミュニケーションを重ねる風土、大通りの裏に広がる整った町並み、躍動感溢れる人々の行動を、またスパイラルという建物から、合理性や洗練されたデザインを強く印象付けられ、作品を制作しました。

スパイラルは、この展覧会を通して、既存の建物のみならず都市空間の特徴を最大限に生かす、誰もが楽しめる新しいパブリックアートの構築と、全身で感じる事ができる展覧会の企画を目指しています。

尚、この展覧会は2004年にスタートした日本とスイス二国間の文化交流イベント「ダイナミックスイスカンパーン」の一環として、スイス・プロ・ヘルヴェティア文化財団の助成を得て制作しました。

広報に関するお問い合わせ

スパイラル / 株式会社ワコールアートセンター

広報担当: 渡邊モイチ、伊藤俊子、津留崎麻子
〒107-0062 東京都港区南青山5-6-23 スパイラル
Tel. 03-3498-5605 (広報直通) / Fax. 03-3498-7848
E-mail. press@spiral.co.jp

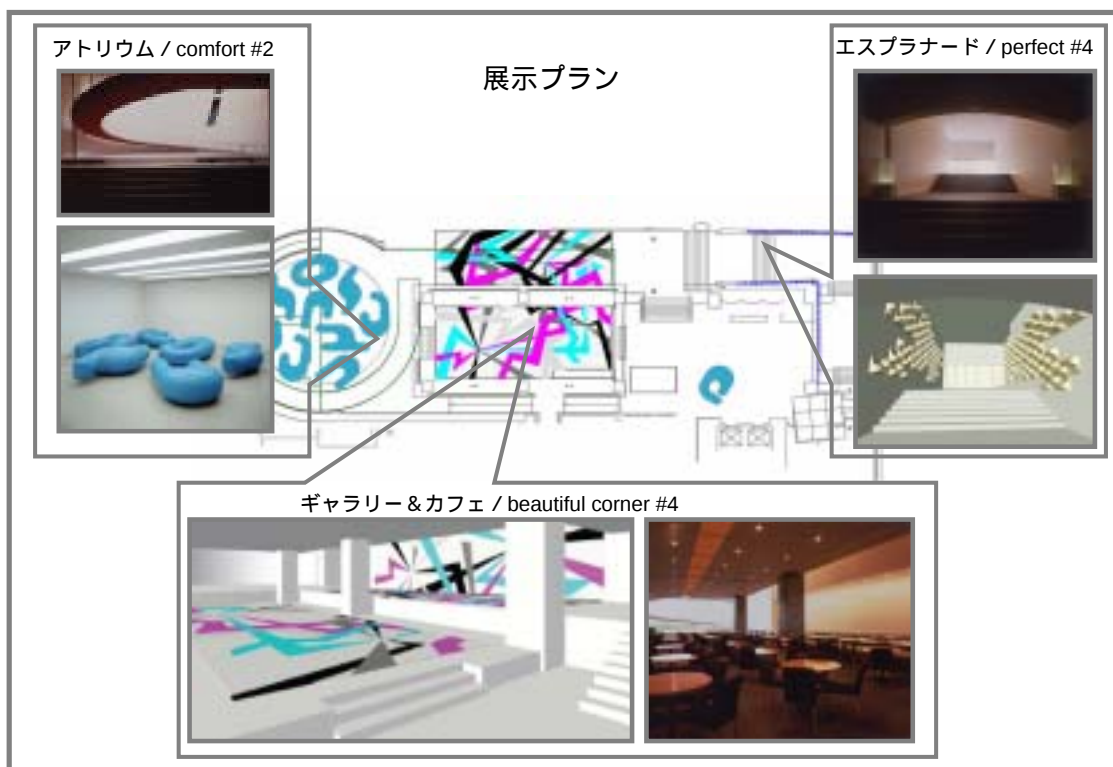


スパイラルガーデンが、ひとつの作品に。

エスプラナードには、ブロンズ色の硬質なレリーフ約200ピースからなる「perfect #4」を壁面に設置。窓に貼り付けたブロンズ色のシートを通して差し込む柔らかく変色した自然光と、レリーフが放つ輝き、そして照明の人工的な光が交錯し、まるで登山家の言うホワイトアウトならぬ「ブロンズアウト」の空間が広がります。鑑賞者は眩しさで「屋外と屋内」、「自然と人工」などといった既存の境界線を見失い、私たちが捉われがちな固定概念が解きほぐされます。

アトリウムには、大洋を思わせる青いバルーン状の作品「comfort #2」を設置。遠くから見れば小波のようにも見える作品は、空気を入れて膨張させることで豊かな表情を生み出します。鑑賞者が作品に触れ、上に乗ることで、アートが帯びがちな「貴重さ、気取り、脆さ」といった先入観が払拭されます。

ギャラリー&カフェは、複雑化した社会のコミュニケーションを「カオティックで秩序だったジグザグ」模様で表現したカーペット状の作品、「beautiful corner #4」で包み込まれます。スパイラルカフェの床からギャラリーの床と壁まで広がる作品の中で、鑑賞者は実際にコーヒーを飲みながら話に興じ、歩きながら思いをめぐらすことができます。



開催概要

名 称	lang/baumann exhibition 「lumps & bumps - ラング / バウマン的スパイラルの感じ方 - 」
会 期	2006年9月8日(金) ~ 24日(日) 11:00 ~ 20:00 2006年9月7日(金) 20:30 ~ レセプション 会期中無休
会 場	スパイラルガーデン(スパイラル1F)
会 料	無料
主 催	株式会社ワコールアートセンター
助 成	スイス・プロ・ヘルヴェティア文化財団
後 援	スイス大使館
協 賛	株式会社サンゲツ
企画制作	スパイラル

スパイラルガーデン

港区南青山5 - 6 - 2 3 スパイラル1 F
東京メトロ表参道駅B 1 出口すぐ
TEL. 03-3498-1171 (代表)

SABINA LANG

1972年ベルン生まれ



1990 lang/baumannとして活動をスタート

主な個展

- 2006 "hotel everland" 現代美術ギャラリー(ライプチヒ)
- 2005 "diving platform" マークス・プロント(ベルン)
個展 / バルセロナ文化局(バルセロナ)
- 2004 "lobby" 聖ギャレン美術ホール
"perfect #2" ステージベルン(ベルン)
- 2003 個展 / ベル・ロバーツ・ギャラリー(ケープタウン)
"beautiful lounge" 222 ロングストリート(ケープタウン)
- 2002 "hotel everland" EXPO.02 (イヴェルドン)
"duell" ウルス・マイル・ギャラリー(ルツェルン)
- 2001 "beautiful entrance #3" スイス・インスティテュート(ニューヨーク)
- 2000 個展 / ホットココアラボ(ロスアンジェルス)
- 1999 "infomobile" 美術館(ベルン)
- 1998 個展 / CANヌシャテル美術センター
- 1995 個展 / de fabriekアイントホーヘン

主なグループ展

- 2006 "Trial Baloons" Musac, Léon
"space boomerang" スイス・インスティテュート(ニューヨーク)
"5 milliards d'années" パレ・ド・トーキョー(パリ)
- 2005 "Malereiraume" ヘルムアウス(ベルン)
"rundlederwelten" マルタン・グリブイス・パウ(ベルリン)
- 2004 "kamikaze 2089" ボワティエ現代コンフォール(ボワティエ)
- 2003 "mursollaici" スイス文化センター(パリ)
"lee 3 tau ceti central armory show" ヴィラ・アーソン(ニッツァ)
- 2002 "surface" 聖ギャレン美術ホール
"cape town festival" 南アフリカ国立ギャラリー(ケープタウン)
"tapetenwechsel" ソロトゥルン美術館(ソロトゥルン)
"unloaded" オベルシヤン美術館(オベルシヤン)
- 2001 "transit - eine navigation" 美術クラブ(フライブルグ)
"70ies vs. 80ies" ベリリーヴ美術館(チューリヒ)
- 2000 "painterly" 現代美術センター(ピリニウス)
"real work" ウェルクレイツ・ピエンナーレ(ウェルクレイツ)
"personal brandscape" ミグロス美術館(チューリヒ)
"blow up" ヴィトラ・デザイン美術館(ベルリン)
- 1999 "empires without state" スイス・インスティテュート(ニューヨーク)
"aktuelle kunst aus der schweiz" ルートヴィヒ美術館(ブダペスト)
- 1998 "freie sicht aufs mittelmeer" 美術ハウス(チューリヒ) / シルン美術ハウス(フランクフルト)
- 1997 "nonchalance" ベルリン美術アカデミー(ベルリン) / パスカールセンター(ビエル)

受賞歴

- 2005 studio in new york, bundesamt für kultur
- 2002 swiss art award
- 1998 swiss art award
- 1996 istituto svizzero di roma

主な出版物

- 2005 "Rundlederwelten" Christoph Doswald & Anstoss (ウィーン / ベルリン)
- 2004 "Blow-Up" Prestel (ロンドン)
- 2002 "Charley Magazine" Les Presses du Réel (ニューヨーク)
- 2003 "Across/Art/Suisse/1975-2000" Lionel Bovier, Skira Editore (ミラノ)
- 2000 "Transfert" Marc-Olivier Wahler & Transfert (ビエル)
- 1998 "Freie Sicht aufs Mittelmeer" Bice Curiger & Kunsthau, Scalo (チューリヒ)
- 1997 "Nonchalance" Christoph Doswald & Centre Pasqart Biel, Benteli (ベルン)
"L/B" Cahier d'Artiste Pro Helvetia, Lars Mueller (バーデン)

DANIEL BAUMANN

1967年サンフランシスコ生まれ



diving platform, 2005
階段がないため実際には登ることのできない
飛び込み台



hotel everland, Leipzig, 2006
企画設計から営業まで手掛ける移動式
ホテルプロジェクト
今後はパレ・ド・トーキョー(パリ)で営業予定



beautiful lounge, 2003
バーのラウンジ全体を作品にしたプロジェクト